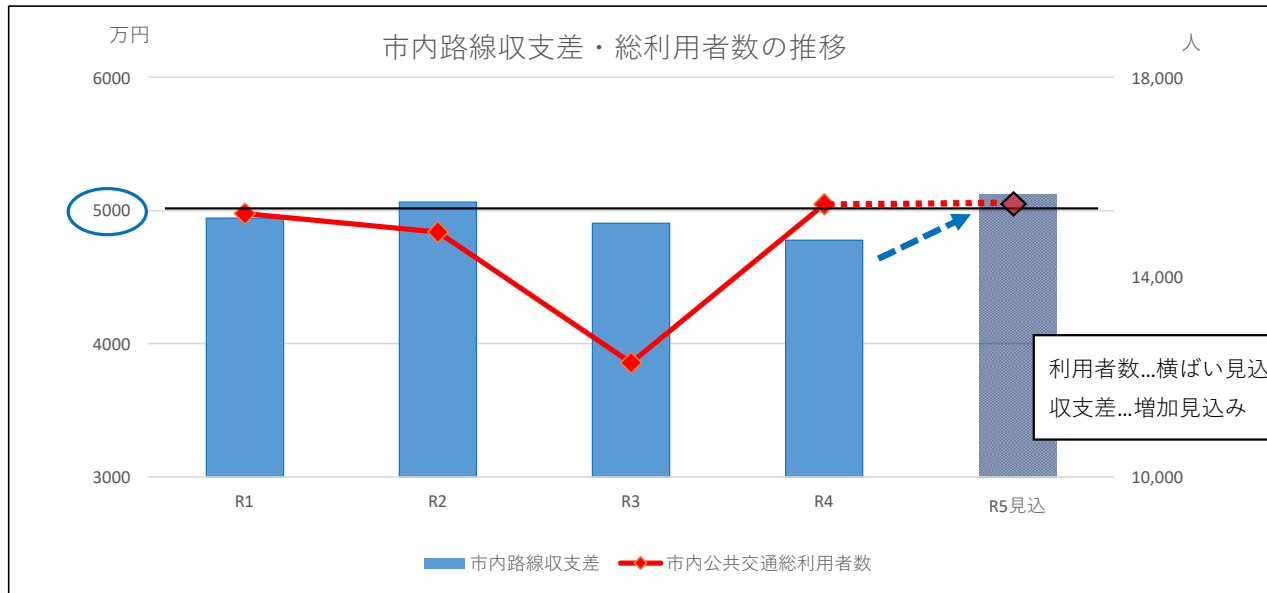


陸前高田市地域公共交通網形成計画の評価指標及び目標値に対する評価について

	指標及び目標値	実績値				予測値	備考
		R1	R2	R3	R4	R5	
成果① 移動機会の確保	主な病院、商店、学校近辺など利用者数の多い施設において半径300m以内に停留所を設置	概ね達成	概ね達成	概ね達成	概ね達成	概ね達成見込み	
成果② 利用者の満足度の維持・向上	市内公共交通に対し「満足している」又は「やや満足している」と答えた人の割合を60%以上	—	〔満足31.9% やや満足31.9% 合計63.8%〕 (達成)	—	—	—	評価時期を平成35（令和5）年度としており、アンケート調査によって把握するため。 ※参考：令和2年度調査で63.8%
成果③ 観光2次・3次交通の整備	中心市街地と観光地等を結ぶ2次・3次交通の結節点を1箇所整備	1箇所（道の駅高田松原） 達成	1箇所（道の駅高田松原） —	1箇所（道の駅高田松原） —	1箇所（道の駅高田松原） —	1箇所（道の駅高田松原） —	
成果④ 事業効率の向上	市内全路線合計の収支差を年間マイナス5,000万円以内	4,943万円 達成	5,063万円 未達成	4,903万円 達成	4,754万円 達成	5,200万円見込	対象路線は、生出線、広田線、広田半島線、長部今泉線、たかたコミュニティバス東部・西部線、デマンド交通及びその前身となる路線。推移は下表のとおり。
成果⑤ 公共交通機関利用者数	市内を運行する公共交通の利用者数年間18,000人の維持	15,269人 未達成	14,901人 未達成	12,282人 未達成	15,456人 未達成	15,500人（R4並み）見込	
成果⑥ 地域と連携した公共交通	地域公共交通に関する地域運営組織を1団体以上立ち上げ	0団体 検討中	1団体 達成	1団体 達成	3団体 達成	3団体見込み	支え合い交通に取り組む①横田町交通研究会②上浜田アッシーくん③矢作地区コミュニティ推進協議会を地域運営組織として位置づけた。



利用者数...横ばい見込み
収支差...増加見込み